

施策評価関連資料

(令和4年度標準事業評価結果一覧表)

1. 快適さを支える生活基盤の向上

(1) 魅力的な都市空間の形成

8169	公園整備事業(国1/2)	建設部 都市整備課 市街地整備G	P1
------	--------------	------------------	----

(4) 道路の保全・整備

8108	県営街路事業	建設部 都市整備課 都市計画G	P1
8075	市単道路整備事業	建設部 土木課 道路整備G	P1
8199	道路整備事業(国1/2)	建設部 土木課 道路整備G	P1

(6) 防災・減災対策の強化

2048-1	災害対策事業(災害対応)	防災安全課 防災安全G	P1
2051	自主防災組織育成事業	防災安全課 防災安全G	P1
8074	急傾斜地崩壊対策事業	建設部 土木課 道路整備G	P1
2048-2	災害対策事業(耐震化)	建設部 建築住宅課 住まい推進G	P1

(7) 消防力・地域安全の充実

9002	一般管理費(常備消防費)	消防本部 消防総務課 総務・消防団G	P2
9005	活動費	消防本部 消防総務課 総務・消防団G	P2
9009	防火水槽整備事業	消防本部 消防総務課 総務・消防団G	P2
9012	防災施設整備補助金	消防本部 消防総務課 総務・消防団G	P2
9016	車両整備費(消防団車両)	消防本部 消防総務課 総務・消防団G	P2
9039	車両整備費	消防本部 消防総務課 総務・消防団G	P2
2047	交通安全対策事業	防災安全課 防災安全G	P2
2250	防犯対策事業	防災安全課 防災安全G	P2
8078	施設整備費(交通安全施設費)	建設部 建設管理課 道路保全G	P3
9041	犯罪被害者等支援事業	防災安全課 防災安全G	P3

(8) 脱炭素社会の実現に向けた取り組みの推進の循環型社会の構築

2027	車両管理費	総務財政部 財務課 契約管財G	P3
4108	地球温暖化防止対策推進事業	産業環境部 環境課 環境創造G	P3
4010	一般事業(環境保全事業)	産業環境部 環境課 環境創造G	P3
4064	廃棄物不法投棄監視事業	産業環境部 環境課 廃棄物対策G	P3
4028	ごみ減量化対策事業	産業環境部 環境課 廃棄物対策G	P3
4029	廃棄物収集事業	産業環境部 環境課 廃棄物対策G	P3
4030	再資源化促進事業	産業環境部 環境課 廃棄物対策G	P4

(9) 自然との共生

6019	市単土地改良事業	産業環境部 農林振興課 農林施設G	P4
12008	森林環境整備基金積立金	産業環境部 農林振興課 農林政策G	P4
4067	里山公園管理費	産業環境部 生物多様性・獣害対策室	P4
6055	森林公園管理費	産業環境部 農林振興課 農林施設G	P4

(10) 歴史文化の継承・活用

19054	歴史街道遺産活用事業	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	P4
19119	一般事業(町並み保存費)	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	P4
19291	希少水生生物保護増殖事業	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	P4
19053	指定文化財維持管理費	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	P5
19068	一般遺跡調査事業	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	P5
19072	企画展開催費	市民文化部 歴史博物館	P5

2. 健康で生きがいを持てる暮らしの充実

(1) 健康づくり・地域医療の充実

4005	健康づくり事業	健康福祉部 健康政策課 健康づくりG	P5
4072	健康増進事業	健康福祉部 健康政策課 健康づくりG	P5
3174	高齢者人間ドック・脳ドック事業	市民文化部 市民課 医療年金G	P5
4076	特定健康診査事業	健康福祉部 健康政策課 健康づくりG	P5
4006	救急医療対策費	健康福祉部 健康政策課 健康づくりG	P5
4008	予防衛生事業	健康福祉部 健康政策課 健康づくりG	P6

(2) 地域福祉力の向上

3009-1	地域団体支援事業(社会福祉協議会)	健康福祉部 地域福祉課 福祉総務G	P6
--------	-------------------	-------------------	----

(3) 高齢者の地域生活支援の充実

3025	団体支援事業(在宅高齢者介護支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 高齢者支援G	P6
3026	福祉事業(在宅高齢者介護支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 高齢者支援G	P6
3027	給付事業(在宅高齢者介護支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 高齢者支援G	P6
3206-1	一般事業(高齢者タクシー料金助成事業)	健康福祉部 地域福祉課 高齢者支援G	P6
3009-2	地域団体支援事業 (シルバー人材センター)	健康福祉部 地域福祉課 高齢者支援G	P6
4014-2	害虫駆除対策費	産業環境部 生物多様性・獣害対策室	P6
3206-2	一般事業(地域介護・福祉空間整備事業)	健康福祉部 地域福祉課 高齢者支援G	P7

(4) 障がい者の自立と社会参加の促進

3110	福祉事業(障がい者支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 障がい者支援G	P7
3057	給付事業(心身障がい児支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 障がい者支援G	P7
3111	給付事業(障がい者支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 障がい者支援G	P7
3112	自立支援事業	健康福祉部 地域福祉課 障がい者支援G	P7

(6) 文化芸術の振興と文化交流の促進

19074	一般事業(文化振興事業)	市民文化部 文化課 文化創造G	P7
19076	市展開催費	市民文化部 文化課 文化創造G	P7

(7) スポーツの推進

19088	一般事業(スポーツ振興事業)	健康福祉部 健康政策課 スポーツ推進G	P7
19192	美し国三重市町対抗駅伝大会費	健康福祉部 健康政策課 スポーツ推進G	P8
19089	団体支援事業(スポーツ振興事業)	健康福祉部 健康政策課 スポーツ推進G	P8

3. 交通拠点性を生かした都市活力の向上

(1) 企業活動の促進・働く場の充実

5002	融資対策事業	産業環境部 商工観光課 商工業振興G	P8
5003	団体支援事業(労働者対策事業)	産業環境部 商工観光課 商工業振興G	P8

(2) 地域に根ざした商工業の活性化

7007	団体支援事業(商工業振興事業)	産業環境部 商工観光課 商工業振興G	P8
7006	一般事業(商工業振興事業)	産業環境部 商工観光課 商工業振興G	P8

(3) 農林業の振興

6014	団体支援事業(生産調整対策事業)	産業環境部 農林振興課 農林政策G	P8
6007	一般事業(農業振興事業)	産業環境部 農林振興課 農林政策G	P8
6035	特産振興事業	産業環境部 農林振興課 農林政策G	P9
6009	有害鳥獣対策事業	産業環境部 生物多様性・獣害対策室	P9
6052	中山間地域活性化事業	産業環境部 農林振興課 農林政策G	P9
6069	ふれあい農園管理事業	産業環境部 農林振興課 農林政策G	P9
6022	一般事業(林業振興事業)	産業環境部 農林振興課 農林政策G	P9

(4) まちづくり観光の推進

7011	団体支援事業(観光振興事業)	産業環境部 商工観光課 観光・地域ブランドG	P9
7044	関宿・周辺地域にぎわいづくり推進事業	産業環境部 商工観光課 観光・地域ブランドG	P9

4. 子育てと子どもの成長を支える環境の充実

(1) 子どもたちの豊かな学びと成長

19148	特色ある学校づくり事業(小学校費)	教育委員会事務局 学校教育課 教育支援G	P9
19149	特色ある学校づくり事業(中学校費)	教育委員会事務局 学校教育課 教育支援G	P10
19182	コミュニティスクール推進事業	教育委員会事務局 学校教育課 学事教職員G	P10
19008	施設整備費(小学校費)	教育委員会事務局 教育総務課 教育総務G	P10
19027	施設整備費(中学校費)	教育委員会事務局 教育総務課 教育総務G	P10
19043	施設整備費(幼稚園費)	健康福祉部 子ども未来課 子ども総務G	P10
19273	地場農畜産物利用推進事業	教育委員会事務局 教育総務課 保健給食G	P10
19015	体育・文化活動支援事業(小学校費)	教育委員会事務局 学校教育課 教育支援G	P10
19030	体育・文化活動支援事業(中学校費)	教育委員会事務局 学校教育課 教育支援G	P10
19033	中学校体験活動支援事業	教育委員会事務局 学校教育課 教育研究G	P11
19105	幼児教育推進事業	教育委員会事務局 学校教育課 教育支援G	P11
19106	教職員研修事業	教育委員会事務局 学校教育課 教育研究G	P11
19271	道徳・人権教育推進事業	教育委員会事務局 学校教育課 教育研究G	P11
19132	子育て学習展開事業	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育G	P11
19111	適応指導教室事業	教育委員会事務局 学校教育課 教育研究G	P11
19116	生徒指導充実事業	教育委員会事務局 学校教育課 教育研究G	P11
19188	障がい児支援事業	健康福祉部 子ども未来課 子ども総務G	P11
19259	特別支援教育推進事業	教育委員会事務局 学校教育課 教育研究G	P12
19286	外国人児童生徒教育支援事業	教育委員会事務局 学校教育課 教育支援G	P12
19099	青少年健全育成費	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育G	P12
19100	青少年総合支援センター費	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育G	P12
19101	二十歳の集い開催費	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育G	P12
19289	青少年自立支援事業	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育G	P12

(2) 安心して産み育てられる環境づくりの推進

3042	民間保育所補助費	健康福祉部 子ども未来課 子ども総務G	P12
3053	施設整備費(保育所費)	健康福祉部 子ども未来課 子ども総務G	P12
3179	施設管理費(待機児童館費)	健康福祉部 子ども未来課 子ども総務G	P13
3129	障がい児支援事業	健康福祉部 子ども未来課 子ども総務G	P13
3084	地域子育て支援センター費	健康福祉部 子ども未来課 子育てサポートG	P13
3132	要保護児童対策事業	健康福祉部 子ども未来課 子ども支援G	P13
3037	一般事業(児童福祉一般事業)	健康福祉部 子ども未来課 子育てサポートG	P13
3049	児童手当給付事業	市民文化部 市民課 医療年金G	P13
3115	児童短期入所生活援助事業	健康福祉部 子ども未来課 子ども支援G	P13
3159	ファミリーサポートセンター事業	健康福祉部 子ども未来課 子育てサポートG	P13
3176	児童家庭支援事業	健康福祉部 子ども未来課 子ども支援G	P14
3180	療育相談事業	健康福祉部 子ども未来課 子ども支援G	P14

5. 市民力・地域力の活性化

(1) 自立した地域まちづくり活動の促進

2044	自治会支援事業	市民文化部 まちづくり協働課 地域まちづくりG	P14
2045	地区コミュニティセンター等管理運営費	市民文化部 まちづくり協働課 地域まちづくりG	P14

(2) 市民参画・協働の推進と多様な交流活動の促進

2315	市民活動支援事業	市民文化部 まちづくり協働課 市民協働G	P14
2033	日本武尊・白鳥伝説交流事業	政策部 政策推進課 政策調整G	P14
2019	広報紙発行費	政策部 広報秘書課 広報G	P14
2020	ホームページ情報発信事業	政策部 広報秘書課 広報G	P14
2317	インターネット活用事業	政策部 DX・行革推進室	P15

(4) 共生社会の推進

19254	一般事業(共生社会推進事業)	市民文化部 文化課 人権・ダイバーシティG	P15
3134	女性相談事業	健康福祉部 子ども未来課 子ども支援G	P15
19251	男女共同参画事業	市民文化部 文化課 人権・ダイバーシティG	P15
19290	国際化推進事業	市民文化部 文化課 人権・ダイバーシティG	P15

6. 行政経営

(1) 職員の能力を生かせる組織力の強化

2038	一般管理費(研修費)	総務財政部 総務課 人事給与G	P15
2040	研修派遣費	総務財政部 総務課 人事給与G	P15
2128	行政情報化推進研修事業	政策部 DX・行革推進室	P15
2012	福利厚生費	総務財政部 総務課 人事給与G	P16
9042	消防防災設備整備事業	消防本部 消防総務課 総務・消防団G	P16

(2) 財産・情報の適正な管理・活用

12018	庁舎建設基金積立事業	総務財政部 財務課 契約管財G	P16
-------	------------	-----------------	-----

(3) 持続性を保つ健全な財政運営

2225	行政改革推進費	政策部 DX・行革推進室	P16
2010	地域社会振興会運営事業	市民文化部 文化課 文化創造G	P16

令和4年度決算における標準事業評価一覧表

判定の凡例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業番号	大綱	基本施策	施策の方向	事業名 (評価事業名)	所管部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成果
8169	01	01	03	公園整備事業(国1/2)	建設部 都市整備課 市街地整備G	亀山市歴史的風致維持向上計画【第2期】に基づき、亀山公園(テニスコート前)便所を東海道沿道の良好な街なみの形成や来訪者の回遊性向上を図るために整備を行う。	3,100 / 2,156	工事発注のための設計業務委託を完了させたことで、令和5年度内において工事完成の目途を立てることが出来た。	A
8108	01	04	01	県営街路事業	建設部 都市整備課 都市計画G	三重県の実施する県営街路事業「駅前高塚線県単街路事業」における、地方財政法第27条、地方自治法第224条に基づく市負担分。	124 / 124	三重県において道路改良に伴う道路予備設計業務委託を実施したが、関係機関協議等により業務発注が遅延し、年度内に業務を完了することができなかった。	C
8075	01	04	02	市単道路整備事業	建設部 土木課 道路整備G	市内の狭隘な生活道路について、自動車や歩行者の円滑な通行、緊急車両の進入が困難なため、地域の実情に応じた道路拡幅等の道路改良に取り組む。	22,931 / 22,654	市道新所北東西2号線について、地権者の土地の買収や補償の考え方に対して理解を得られたことから、計画通りに用地契約及び補償契約が完了した。	A
8199	01	04	02	道路整備事業(国1/2)	建設部 土木課 道路整備G	【第2期】亀山市歴史的風致維持向上計画に基づき、東海道沿いを中心に文化財の保存・活用を行うための施設の整備等に取り組む。	3,848 / 3,848	占用物件について、自治会や関連期間との協議に日数を要したため、工事は繰り越しとなったが、沿道環境の向上、散策者の利便性の向上が図られた計画を立てることができた。	B
2048-1	01	06	02	災害対策事業(災害対応)	防災安全課 防災安全G	地震・風水害に備えるため、防災行政無線等の通信手段を適正に管理し、災害用備蓄食料品及び資材を確保する。また、総合防災訓練を実施し、体勢強化の充実を図る。	24,470 / 23,544	亀山市備蓄・調達基準に基づき、災害備蓄品の購入・更新を行った。図上訓練及び住民主導の避難所開設訓練を実施した。	B
2051	01	06	03	自主防災組織育成事業	防災安全課 防災安全G	地域防災力の向上に向け、災害時に重要な役割を担う自主防災組織の結成促進と育成・強化を図るため、資機材購入等に対する財政支援を行う。	2,440 / 2,109	自主防災組織へ資機材購入等に対する補助金を交付した(17件、601千円)。また、出前講座等で、自主防災組織の結成促進のための啓発を行った。	B
8074	01	06	04	急傾斜地崩壊対策事業	建設部 土木課 道路整備G	急傾斜地の崩壊による災害から国民の生命を保護するための、民生の安定と国土の保全に資することを目的とした「急傾斜地崩壊対策事業」に取り組む。	13,362 / 5,162	東町2地区において、用地が三重県であったため、別事業での実施となった。他の4地区については、次年度への繰り越しはあるが概ね計画通りに事業が進められた。	B
2048-2	01	06	04	災害対策事業(耐震化)	建設部 建築住宅課 住まい推進G	地震発生時に家具等の転倒を防止するため、三重県建設労働組合亀山支部の協力のもと、市内の高齢者や障がい者世帯を対象に、家具等転倒防止金具の取り付けを行う。	50 / 0	申し込みのあった6世帯に対して家具等転倒防止金具の取り付けを行った。なお、金具は既存ストックでの対応が可能であったことから購入はしなかった。	A

判定の凡例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業番号	大綱	基本施策	施策の方向	事業名 (評価事業名)	所管部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成果
9002	01	07	01	一般管理費(常備消防費)	消防本部 消防総務課 総務・消防団G	災害対応に当たる職員の安全を確保するため、個人装備の更新等を進めると共に、職員の資質向上のため、救急救命士の養成等の各種研修へ職員を派遣する。	43,152 / 41,531	職員が使用する防火衣を更新するなど、個人装備の充実を図ると共に、救急救命士の継続的な養成をはじめ、三重県消防学校各課程に職員を派遣し、資質向上に努めた。	A
9005	01	07	01	活動費	消防本部 消防総務課 総務・消防団G	地域の安心・安全を確保するため、災害出動等の活動に当たる消防団員の装備の充実を図るほか、出動等に対して報酬等を支給する。	52,357 / 52,111	団員が使用する雨衣を更新するなど、個人装備の充実を図ったほか、災害出動をはじめ、市民への救急法指導、防火広報の実施、全国消防操法大会出場などの活動に対して、報酬等を支給した。	A
9009	01	07	01	防火水槽整備事業	消防本部 消防総務課 総務・消防団G	火災防ぎよ活動を迅速・的確に実施するため、消防水利の基本である防火水槽(40㎡以上)を計画的に新設し、消防力の充実強化を図る。	14,429 / 13,622	建築物の密集状況及び地域間のバランス等を勘案した上で、防火水槽1基を新設したことで、消防水利の充足率が向上した。	A
9012	01	07	01	防災施設整備補助金	消防本部 消防総務課 総務・消防団G	自治会が設置する消防用設備(消火栓ボックス等)の新設・更新に係る経費を一部補助することで、火災に対する地域の初期消火対応力の向上を図る。	1,404 / 1,403	12自治会に対して、補助金を交付することで、自治会の初期消火対応力の向上につながった。	A
9016	01	07	01	車両整備費(消防団車両)	消防本部 消防総務課 総務・消防団G	各車両の経過年数及び運用状況を勘案した計画に基づき、消防団車両を更新し、消防力の充実強化を図る。	10,937 / 10,857	消防団第1分団本町庫車の小型動力ポンプ付普通積載車1台を更新したことにより、災害出動時の迅速、的確性が増し、より充実した活動が行える体制が構築できた。	A
9039	01	07	01	車両整備費	消防本部 消防総務課 総務・消防団G	各車両の経過年数及び運用状況を勘案した計画に基づき、常備消防車両を更新し、消防力の充実強化を図る。	46,090 / 46,090	関分署の消防ポンプ自動車1台を更新したことにより、災害出動時の迅速、的確性が増し、より充実した活動が行える体制が構築できた。	A
2047	01	07	04	交通安全対策事業	防災安全課 防災安全G	交通事故の発生を抑制し、住民の生命・身体及び財産を保護し、交通安全推進員の取組や市交通安全対策協議会・亀山地区交通安全協会への財政的支援等連携した活動を行う。	604 / 601	亀山地区交通安全協会へ40万円の財政支援を行い、交通安全運動期間を重点に、関係団体と協力し、交通事故防止に努めた。	B
2250	01	07	04	防犯対策事業	防災安全課 防災安全G	防犯カメラの整備及び維持管理を行うとともに、自治会による防犯灯の設置・管理の支援、亀山地区防犯協会・亀山市防犯委員会及び暴力追放亀山市民会議への財政的支援等を行う。	31,008 / 29,239	防犯カメラ6台を更新し、自治会に対し防犯灯の交換・新設・管理にかかる補助を行った。(交換)194基(新設)38件(管理費補助金)201件	B

判定の凡例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業番号	大綱	基本施策	施策の方向	事業名 (評価事業名)	所管部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成果
8078	01	07	04	施設整備費(交通安全施設費)	建設部 建設管理課 道路保全G	交通環境の改善を行うとともに交通事故防止を図り、合わせて交通の円滑化を目的とする。各自治会からの要望の他に市内の小・中学校の通学路を対象に関係機関等と連携して対策必要箇所について対応する。	23,000 / 22,190	ガードレール等の整備を行い、交通環境の改善を行うとともに交通事故防止と交通の円滑化を図れた。各自治会の要望の他、小中学校の通学路を対象に関係機関と連携して対応した。	A
9041	01	07	04	犯罪被害者等支援事業	防災安全課 防災安全G	犯罪に巻き込まれた被害者等が安心して暮らすことができるよう、警察等関係機関と連携しながら、犯罪被害者等の立場に立った支援を推進する。	1,197 / 247	令和3年度の案件について、日常生活支援等の助成金を交付した(67千円)。また、犯罪被害者等支援制度の広報・啓発を行った。	B
2027	01	08	01	車両管理費	総務財政部 財務課 契約管財G	亀山市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に位置付ける脱炭素社会の推進に向けた取組として、庁用車両への電気自動車の導入を図る。	10,711 / 9,775	軽乗用の電気自動車を1台購入し、財務課が管理する庁内の共用車両として効率的な使用を図った。電気自動の使用に伴い、CO2排出量の削減につながった。	A
4108	01	08	01	地球温暖化防止対策推進事業	産業環境部 環境課 環境創造G	市ホームページ、広報、行政番組などで地球温暖化対策について周知・啓発に努める。また、グリーンカーテン促進啓発活動を行う。	150 / 133	地球温暖化防止に向けた「緑のカーテン運動」としてヘチマ苗を112世帯に配付し、各世帯が取り組んだことで温室効果ガスの排出削減に寄与した。	A
4010	01	08	02	一般事業(環境保全事業)	産業環境部 環境課 環境創造G	公害防止や市民の環境保全に対する意識高揚を図るため、市内における環境調査を行うとともに啓発活動を実施する。	15,026 / 12,190	環境調査の結果を取りまとめ、「亀山市の環境」を作成し、市ホームページに掲載したことで環境保全に対する意識高揚が図れた。	A
4064	01	08	02	廃棄物不法投棄監視事業	産業環境部 環境課 廃棄物対策G	不法投棄の未然防止と地域環境の美化を目的に、不法投棄監視パトロールの実施、移動式不法投棄監視カメラを設置する。	2,400 / 2,357	不法投棄監視パトロールを実施し、約10トンの投棄物を回収した。当市に通報のあった不法投棄物を約1トン回収した。不法投棄の抑止のため移動式監視カメラを1基導入した。	A
4028	01	08	03	ごみ減量化対策事業	産業環境部 環境課 廃棄物対策G	家庭から排出される廃棄物減量の意識醸成を図るため、生ごみ処理容器購入費補助金の交付や廃棄物減量等推進委員による廃棄物減量のための取り組みや意見交換等を行う。	618 / 553	家庭から排出される生ごみの減量、堆肥化のため購入された生ごみ処理容器購入者(27基)に補助金を交付した。食品ロス削減マッチングサービスの運用を開始した。	A
4029	01	08	03	廃棄物収集事業	産業環境部 環境課 廃棄物対策G	家庭から排出される廃棄物を適正処理するため、家庭ごみの収集を実施し、自治会が設置等を行う一般廃棄物集積施設に対する補助金を交付する。	180,776 / 179,890	ごみ収集カレンダーに基づき排出された家庭ごみ約9,800トンを収集した。一般廃棄物集積施設等補助金(5件)を交付した。資源物とごみの分別ハンドブックを作成し配布した。	A

判定の凡例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業番号	大綱	基本施策	施策の方向	事業名 (評価事業名)	所管部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成果
4030	01	08	03	再資源化促進事業	産業環境部 環境課 廃棄物対策G	廃棄物の再生利用の拡大、再生利用への意識向上をはかるため、廃棄物のうち再生利用可能なものについて、再生利用の拡大を図り、資源物集団回収団体へ報奨金を交付する。	12,400 / 11,504	資源物・メタル等約4,735トン再生事業者へ引渡した。資源物集団回収団体が回収した資源物約280トンに報奨金を交付した。小型充電式電池等の分別収集を試行し再資源化の拡大と安全安心な廃棄物処理に努めた。	A
6019	01	09	02	市単土地改良事業	産業環境部 農林振興課 農林施設G	老朽化した農業用施設の改良や未整備地区の施設整備により、農業用施設の延命化や管理の省力化を図り、併せて農地の保全を行うため、農業施設の整備工事及び地域が実施する農業用施設整備工事の支援を行う。	42,652 / 36,848	令和4年度には農業用施設の改良支援を7件行った。農地保全のため、地域が実施する農業用施設整備工事の支援を32件行うことができたことで農業用施設の延命化が図られた。	A
12008	01	09	02	森林環境整備基金積立金	産業環境部 農林振興課 農林政策G	令和4年度に譲与された森林環境譲与税収入と森林経営管理事業費の差額およびふるさと納税寄附金を積み立てる。	29,106 / 28,128	令和4年度に譲与された森林環境譲与税収入と森林経営管理事業費の差額及びふるさと納税寄附金を積み立て、次年度以降の財源の確保を行うことができた。	A
4067	01	09	04	里山公園管理費	産業環境部 生物多様性・獣害対策室	市民が郷土の豊かな自然に触れ、親しむことにより、自然への理解を深め、将来にわたり自然を守っていく意識の醸成を図り、憩いの場、情操教育の場と体験学習の場を提供する。	4,561 / 4,369	日常的な運営やイベント、出前トークにより、園内の自然を利用し、自然と親しむ場と機会を提供した。一方、施設が老朽化しているが、予算不足により更新が行えていない箇所がある。	B
6055	01	09	04	森林公園管理費	産業環境部 農林振興課 農林施設G	市自然公園条例に位置付けられた亀山森林公園を市民の憩いの場、体験学習の場として、安全に利用していただくため、維持管理を行う。	3,619 / 3,600	森林公園「やまびこ」園内を整備し、安心して訪れていただける環境づくりに努め、地元保育園が自然との触れ合いの場として積極的に利用された。	A
19054	01	10	01	歴史街道遺産活用事業	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	「東海道歴史文化回廊保存・整備基本計画」(H19年度策定)に基づき、地域文化財の周知を図るため、パンフレット作製や説明板等設置を行う。	1,261 / 1,260	亀山宿イラストマップの増刷を行い、公共施設等に配架し来場者に広く配布した。また、二之丸帯曲輪、亀山宿高札場、慈恩寺の薬師如来立像に説明看板等を設置できた。	A
19119	01	10	02	一般事業(町並み保存費)	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	地域住民団体や関連する全国組織との連携により伝統的建造物群保存地区の保存と活用を推進する。	2,325 / 1,870	東海道宿駅会議の大会を関宿まちなみ保存会等との連携のもとで開催し、全国から300人が参加した。また、全国伝統的建造物群保存地区協議会を通じて要望活動を行った。	A
19291	01	10	03	希少水生生物保護増殖事業	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	河川環境の変化等で絶滅が危惧されている国指定天然記念物ネコギギの生息調査及び河川環境調査を実施してネコギギの生息状況を明らかにし、その保護増殖を図る。	2,330 / 2,240	鈴鹿川水系におけるネコギギの生息確認調査や河川環境調査を実施し、生息の可能性がある範囲の経年変化を記録した。また、ネコギギの稚魚500個体を秋に放流することができた。	A

判定の凡例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業番号	大綱	基本施策	施策の方向	事業名 (評価事業名)	所管部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成果
19053	01	10	03	指定文化財維持管理費	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	亀山市文化財保護条例に基づき、市域に所在する指定文化財等の適切な保護を図る。	13,011 / 12,516	市所有文化財等の経常的維持管理や文化財保存伝承活動補助、文化財保護事業に対する補助金(中町三番町、中町四番町)の交付を適切に行った。	B
19068	01	10	03	一般遺跡調査事業	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	文化財保護法に基づき、開発行為に伴う手続きや調査を適正に行うとともに、市が実施した発掘調査や試掘調査等に伴う出土遺物等を適切に整理する。	8,900 / 8,532	開発行為等の際に、文化財保護法に基づく手続きを142件、試掘調査を7件実施し、埋蔵文化財の保護を適切に行った。また、発掘調査等に伴う出土遺物の適切な整理を行った。	A
19072	01	10	04	企画展開催費	市民文化部 歴史博物館	企画展示において、第38回企画展、亀博自由研究のひろば、第39回企画展、歴史ひろばの4本を、新たなテーマ設定で博物館資料を活用し開催する。	3,290 / 2,905	企画展、亀博自由研究のひろば、歴史ひろば等を開催し、多くの来館者を得るとともに、博物館資料を活用することができた。	A
4005	02	01	02	健康づくり事業	健康福祉部 健康政策課 健康づくりG	市民の健康づくりのため、健康講座等を実施し、食生活改善推進協議会と連携し“食”による地域住民の健康づくりを推進する。また、こころの健康づくりに関する普及啓発を行う。	2,112 / 1,799	健康づくりのための料理講習会を4回開催した。栄養教室(食生活改善推進員養成講座)を実施した(修了者13人)。市HPに、こころの体温計を導入し7,299件のアクセスがあった。	A
4072	02	01	03	健康増進事業	健康福祉部 健康政策課 健康づくりG	健康増進のため、歯周病検診・肝炎ウイルス検診・骨粗しょう症検診等を実施することで、壮年期の住民の生活習慣病予防、疾病の早期発見につなげる。	10,395 / 9,353	検診事業を実施し、歯周病検診495人、肝炎ウイルス検診388人、骨粗しょう症検診477人が受診し、疾病の早期発見につなげることができた。	A
3174	02	01	03	高齢者人間ドック・脳ドック事業	市民文化部 市民課 医療年金G	後期高齢者医療被保険者を対象に、疾病の予防や早期発見に努め、高齢者の健康増進を図るため、人間ドック・脳ドックの保健事業を実施する。	2,980 / 2,839	人間ドック30人(申込者数70人・定員30人)脳ドック97人(2次募集実施・定員100人)の受診があり、後期高齢者医療被保険者の疾病等の早期発見や健康管理に寄与した。	A
4076	02	01	03	特定健康診査事業	健康福祉部 健康政策課 健康づくりG	(市民課からの事業の執行委任)40~74歳の国民健康保険被保険者に対して、特定健康診査(市独自項目含む)及び特定保健指導を実施することで、健康増進を図る。	44,092 / 33,623	特定健康診査について、令和4年度より自己負担金を無料とし、受診しやすい体制を整え、2,401人の受診があった(R5.3時点)。特定保健指導の未利用者へ個別通知を行い利用につなげた。	A
4006	02	01	04	救急医療対策費	健康福祉部 健康政策課 健康づくりG	市民が安全に生活できるように、日・祝日・年末年始の一次救急及び平日夜間時間外応急診療を行うことで、一次救急医療体制を確保する。	9,837 / 9,663	一次救急医療体制事業及び年末年始歯科在宅医制医療対策事業の契約を締結し、安定的な一次救急体制を確保することができた。	A

判定の凡例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業番号	大綱	基本施策	施策の方向	事業名 (評価事業名)	所管部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成果
4008	02	01	05	予防衛生事業	健康福祉部 健康政策課 健康づくりG	定期予防接種や結核検診を実施し、感染症の罹患予防や重症化予防を図る。	183,728 / 168,882	定期予防接種を実施。子宮頸がんワクチンについては積極的な勧奨が再開し、定期的対象者に加えてキャッチアップ年齢の対象者についても接種の対象者とし接種勧奨を行った。	A
3009-1	02	02	02	地域団体支援事業(社会福祉協議会)	健康福祉部 地域福祉課 福祉総務G	多様な人が心身ともに健やかな日々を暮らせる地域共生社会の実現をめざして、本市における地域福祉を推進する中核的な団体である亀山市社会福祉協議会に対し、補助金交付基準に基づき、適切な財政支援を行う。	73,521 / 60,076	亀山市社会福祉協議会補助金において、国・県の補助金を活用し、一般財源の縮減を図りながら、補助交付基準に基づいた財政支援を行った。	A
3025	02	03	03	団体支援事業(在宅高齢者介護支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 高齢者支援G	高齢者の知識及び経験を生かした地域を豊かにする社会活動や生きがいと健康づくり活動等を促進し、明るい長寿社会の実現と高齢者福祉の向上を図るため、老人クラブ事業に対し補助金を交付する。	2,219 / 1,901	25の老人クラブに補助を行い、高齢者の知識及び経験を生かした地域を豊かにする社会活動や生きがいと健康づくり活動等を促進することができた。	B
3026	02	03	03	福祉事業(在宅高齢者介護支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 高齢者支援G	在宅高齢者が安全・安心に生活できるよう、障害者控除対象者認定、独居老人宅修繕などの軽度の生活援助事業を支援する。	2,210 / 2,088	1,570人の障がい者控除対象者認定を行うとともに、住宅修繕1件を行い、在宅高齢者の安全・安心な生活に寄与することができた。	A
3027	02	03	03	給付事業(在宅高齢者介護支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 高齢者支援G	高齢者の長寿を祝福するため、敬老祝金等の支給する。介護者の負担を軽減するため、高齢者に日常生活用具の給付する。	1,215 / 1,214	敬老祝金を248人に支給し高齢者の長寿を祝福するとともに、22人(3月末時点)の賠償保険の契約者となり、2件の日常生活用具(電磁調理器)を給付し、介護者の負担軽減を図った。	A
3206-1	02	03	03	一般事業(高齢者タクシー料金助成事業)	健康福祉部 地域福祉課 高齢者支援G	満75歳以上高齢者のうち、心身等の事情により乗り合いタクシーに乗車することが困難である人を対象に、その料金の一部を助成することにより、外出の支援と社会参加の促進を図る。	32,351 / 28,081	タクシー券を128人に助成し、対象者の外出の支援と社会参加の促進を図ることができた。	B
3009-2	02	03	03	地域団体支援事業(シルバー人材センター)	健康福祉部 地域福祉課 高齢者支援G	高齢者の就業機会を提供し、生きがいの充実や健康の維持・増進を図るため、(公社)亀山市シルバー人材センターに運営費補助金を交付する。	11,400 / 11,400	シルバー人材センターを支援することで、高齢者の就業機会を提供し、生きがいの充実や健康の維持・増進を図ることができた。	A
4014-2	02	03	03	害虫駆除対策費	産業環境部 生物多様性・獣害対策室	蜂による被害を未然に防止することを目的に、防護服の無償貸与を行うとともに、高齢者等世帯の家屋や敷地における巣の駆除・撤去を実施する。	770 / 748	条件に合致する依頼者世帯の蜂の巣の駆除・撤去をすべて実施した。	A

判定の凡例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業番号	大綱	基本施策	施策の方向	事業名 (評価事業名)	所管部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成果
3206-2	02	03	04	一般事業(地域介護・福祉空間整備事業)	健康福祉部 地域福祉課 高齢者支援G	高齢者施設等の防災・減災対策を推進する施設及び設備等の整備事業の実施により防災体制の強化を図ります。	14,923 / 14,883	認知症高齢者グループホーム2施設へ補助をおこない、防災体制の強化を図ることができた。	A
3110	02	04	01	福祉事業(障がい者支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 障がい者支援G	福祉の増進及び社会参加の促進を図ることを目的とし、主に在宅の障がいの者の生活の質の向上に資する支援を行う。①重度身体障害者自動車燃料費用助成事業②障がい者職場実習事業	1,805 / 1,378	重度身体障害者に自動車燃料費用を助成し、福祉の増進を図った。なお、障がい者職場実習事業については、感染拡大のため実施できなかった。	A
3057	02	04	02	給付事業(心身障がい児支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 障がい者支援G	心身障がい児童の健全な育成と福祉の増進を図るため、その保護者に心身障がい児童福祉手当、著しく重度の障がい状態にある20歳未満の児童に障害児福祉手当を支給する。小児慢性特定疾患児に、日常生活用具を給付する。	10,510 / 9,849	心身障がい児童福祉手当及び障害児福祉手当を支給するとともに、小児慢性特定疾患児への日常生活用具を給付し、心身障がい児童の健全な育成と福祉の増進を図った。	A
3111	02	04	02	給付事業(障がい者支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 障がい者支援G	福祉の増進を図るため、重度心身障がい者の介助者に亀山市重度心身障がい者介助者手当、著しく重度の障がいの状態にあり日常生活において常時特別の介護を要する20歳以上の方に、特別障害者手当を支給する。	29,507 / 28,015	亀山市重度心身障がい者介助者手当及び特別障害者手当の対象者数に変動はなかったことから、例年同様に支給し、福祉の増進を図った。	A
3112	02	04	02	自立支援事業	健康福祉部 地域福祉課 障がい者支援G	障がいの者の福祉の増進を図るため、必要な障がい福祉サービスに係る給付を行う。障がい福祉サービス事業を行う事業者の安定的な運営を支援し、地域における障がいの者の自立生活を支援する。	853,454 / 852,865	障がい福祉サービスの給付とサービス事業者の運営支援を行い、地域における障がいの者の自立生活を図った。	A
19074	02	06	03	一般事業(文化振興事業)	市民文化部 文化課 文化創造G	市民俳句会等、文化芸術活動団体との協働による事業の開催を行い、文化の振興を図る。亀山市芸術文化協会等、文化振興事業施策の推進のため重要な活動をしている団体を支援する。	4,610 / 4,427	市民俳句会を開催できた。亀山トリエンナーレ実行委員会に対し財政支援を行うとともに、広報等の事業協力を行った。芸文祭の開催にあたり、亀山市芸術文化協会を財政支援した。	A
19076	02	06	03	市展開催費	市民文化部 文化課 文化創造G	亀山市の美術文化の祭典として市美術展を開催し、市民の創作活動を推進し、作品の鑑賞機会を提供するとともに、さらなる地域美術文化の水準の向上を目指し、振興・普及を図る。4部門で公募し、入賞者に表彰を行う。	3,330 / 2,980	市展を開催することにより、市民に創作活動及び発表の機会を創出できた。名誉市民中村晋也氏の彫刻作品や伊賀市長賞作品も展示し、多くの市民に作品鑑賞の機会も提供できた。	B
19088	02	07	01	一般事業(スポーツ振興事業)	健康福祉部 健康政策課 スポーツ推進G	市民がスポーツにふれる機会を提供し、市民の体力の向上や健康増進を図るとともに、全国大会等に出場する選手等を支援し、スポーツの振興を図る。	6,646 / 6,079	令和2年度・3年度は市主催事業は全て中止したが、令和4年度は、全て計画どおり実施できた。とりわけ市民体力テストでは、これまでにない程多数の参加を得ることができた。	A

判定の凡例 【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業番号	大綱	基本施策	施策の方向	事業名 (評価事業名)	所管部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成果
19192	02	07	02	美し国三重市町対抗駅伝大会費	健康福祉部 健康政策課 スポーツ推進G	美し国三重市町対抗駅伝実行委員会が開催する「美し国三重市町対抗駅伝」に亀山市代表チームとして参加することにより、スポーツの推進と県内市町との相互の交流を図る。	1,232 / 1,232	3年ぶりの開催において、チーム一丸となり市の部で8位入賞を果たした。	A
19089	02	07	02	団体支援事業(スポーツ振興事業)	健康福祉部 健康政策課 スポーツ推進G	特定非営利活動法人亀山市スポーツ協会の活動にかかる経費の一部を補助することにより、市民の体力及び競技力の向上、スポーツの推進を図る。	8,700 / 8,700	新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、一部の事業が中止となったが、概ね計画通り事業を実施し、市民の体力及び競技力の向上、スポーツの推進を図ることができた。	B
5002	03	01	03	融資対策事業	産業環境部 商工観光課 商工業振興G	住宅資金及び生活資金の負担の緩和を図ることにより勤労者の生活向上を目的として、東海労働金庫に資金預託を行い、低利な協調融資制度を設ける。	16,000 / 16,000	市広報に年2回掲載するなど東海労働金庫と連携して制度の周知に努めたところ、生活資金において2件の申請があり、勤労者の生活向上に寄与した。	B
5003	03	01	03	団体支援事業(労働者対策事業)	産業環境部 商工観光課 商工業振興G	働きやすい環境づくりや生活の安定など勤労者福祉の向上を図るとともに、労働力の確保や雇用の安定を目的として、労働関係団体等の運営や団体が行う事業に対し補助金を交付する。	710 / 513	コロナ禍の影響によりファミリーフェスタなど中止となった事業もあったが、2団体が行う事業へ補助金を交付し、市内事業所の労働力の確保、労働者の生活の向上に寄与できた。	B
7007	03	02	02	団体支援事業(商工業振興事業)	産業環境部 商工観光課 商工業振興G	市内商業がまちのにぎわいを創出するため、商業活性化をけん引する組織の育成・確保に努めることを目的として、商業団体の主体的な取組が積極的に促進されるよう補助金を交付する。	11,155 / 11,092	コロナ禍の影響により亀山大市など中止となった事業もあったが、4団体が行う事業へ補助金を交付し、地域商業の振興及び安定に寄与できた。	B
7006	03	02	03	一般事業(商工業振興事業)	産業環境部 商工観光課 商工業振興G	市内中小企業の経営力の向上を図るとともに市内での創業促進を図ることを目的として、亀山商工会議所等と連携し、専門家派遣や資金繰り支援制度等により市内小規模事業者等を支援する。	6,918 / 2,865	商工会議所と連携し、小規模事業者への延べ6社12回の個別経営相談の実施や、39件の経営改善資金利子補給金の交付等、専門家派遣や資金繰り支援制度等に努めることができた。	B
6014	03	03	01	団体支援事業(生産調整対策事業)	産業環境部 農林振興課 農林政策G	地域農業を支える営農組織の持続的な運営を図るとともに、米の生産調整の達成、食料自給率の向上を図るため、集団転作に取り組む生産組織(営農組合など)に補助金を交付し、組織の経営安定化を図る。	10,584 / 10,584	令和4年度は3団体に補助金を交付することで、米の生産調整の取組の推進や営農組織の持続的な運営の支援を行うことができた。	A
6007	03	03	02	一般事業(農業振興事業)	産業環境部 農林振興課 農林政策G	農業生産の向上を図るため、優良農地の確保や地域の農業を支える認定農業者、営農組合への農地の利用集積、農作業の効率化・共同化や生産規模の拡大など、農業経営の安定化を図るための取組みを支援する。	10,313 / 7,960	認定農業者、営農組合への農地の利用集積、空中散布共同防除作業への取組み等支援を行い、農業経営の安定化へ寄与することができた。	A

判定の凡例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業番号	大綱	基本施策	施策の方向	事業名 (評価事業名)	所管部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成果
6035	03	03	02	特産振興事業	産業環境部 農林振興課 農林政策G	特産品のPR活動や生産者と消費者の交流活動を支援する。亀山市の特産品である「亀山茶」などの消費拡大のため、新たな地域特産品の発掘・研究、6次産業化の展開、農商連携による商品開発やブランド化等を目的とする。	337 / 278	出前授業や亀山茶カフェの実施により亀山茶のPRや生産者と消費者の交流活動を支援することができた。また、農商連携により亀山茶ペットボトルが販売され、付加価値の向上に寄与できた。	A
6009	03	03	02	有害鳥獣対策事業	産業環境部 生物多様性・獣害対策室	鳥獣による農作物被害があることで、農家の生産意欲が減退し耕作放棄地の増加に繋がっているため、鳥獣捕獲、被害防止のため情報発信・侵入防止柵の設置への支援などを行う。	24,250 / 20,658	侵入防止柵設置申請者に対し、申請内容を審査のうえ適当であると認められたものは補助金を交付し、鳥獣被害防止に努めた。	A
6052	03	03	03	中山間地域活性化事業	産業環境部 農林振興課 農林政策G	中山間地域の豊かな自然や農村文化などの貴重な地域資源を生かした活動や地域活性化に取り組む団体を支援し、地域内外の人々との交流を促進する。	200 / 200	1団体が取組み、貴重な地域資源を生かした活動や地域活性化に取り組むことができ、また地域内外の人々と交流することができた。	A
6069	03	03	03	ふれあい農園管理事業	産業環境部 農林振興課 農林政策G	市民が余暇等を利用して農作物を栽培することにより、農業に対する理解向上等を図り、農業の活性化及び豊かな余暇環境を創出する。インストラクターによる栽培指導や巡回を行い、利用者間の交流や農園の適正な維持管理を行う。	800 / 628	市民農園の利用者が栽培インストラクターの指導を受けながら気軽に農作物の栽培を通じて、健康増進、農業への理解の向上、利用者間・世代間等の交流を促進することができた。	A
6022	03	03	04	一般事業(林業振興事業)	産業環境部 農林振興課 農林政策G	森林組合など林業関係諸団体の活動支援を行い、林業振興を図り、森林整備に繋げる。	932 / 744	森林組合など林業関係諸団体の活動に補助金を交付し支援を行い、林業の振興を図ることができた。	A
7011	03	04	03	団体支援事業(観光振興事業)	産業環境部 商工観光課 観光・地域ブランドG	観光案内及び地域情報の提供など「まちづくり観光」を推進するとともに、きれいで安全な施設管理に努めることで、観光誘客を図り、観光事業の振興につなげた。	12,667 / 12,385	観光協会関係事務所及び足湯交流施設において観光案内及び地域情報の提供を行うとともに施設の維持管理をおこなった。	A
7044	03	04	03	閑宿・周辺地域にぎわいづくり推進事業	産業環境部 商工観光課 観光・地域ブランドG	閑宿において市と協働で「閑宿まちむすめ着物横丁」を開催し、文化財をフオスポットとして活用するなど、新しい視点で閑宿の魅力を発信し、にぎわいを創出した。	182 / 182	閑宿において「閑宿まちむすめ着物横丁」を市と協働で開催。文化財施設をフオスポットとするなど新しい視点で閑宿の魅力を発信した。	A
19148	04	01	01	特色ある学校づくり事業(小学校費)	教育委員会事務局 学校教育課 教育支援G	学校運営協議会別に地域及び学校の中にある共通課題や、教育の課題について検討し、地域の教育力を高め、学校教育の改善を推進する。	3,990 / 3,933	学校運営協議会を中心に地域や学校ならではの創意工夫を生かした特色ある学校づくりを推進した。ゲストティーチャーを招いて体験学習や学力向上等多岐に渡る取組を進められた。	A

判定の凡例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業番号	大綱	基本施策	施策の方向	事業名 (評価事業名)	所管部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成果
19149	04	01	01	特色ある学校づくり事業(中学校費)	教育委員会事務局 学校教育課 教育支援G	学校運営協議会別に地域及び学校の中にある共通課題や、教育の課題について検討し、地域の教育力を高め、学校教育の改善を推進する。	750 / 746	学校運営協議会を中心に地域や学校ならではの創意工夫を生かした特色ある学校づくりを推進した。ゲストティーチャーを招いて体験学習や学力向上等多岐に渡る取組を進められた。	A
19182	04	01	01	コミュニティスクール推進事業	教育委員会事務局 学校教育課 学事教職員G	保護者及び地域住民等が学校運営に参画することにより学校教育の充実を図り、地域に開かれた信頼される学校づくりを進める。	1,060 / 810	コロナ禍で地域住民等との大規模な交流活動や行事は実施できなかったが、定期的に協議会を開催し、たよりを発行することで、活動内容も周知することができた。	A
19008	04	01	02	施設整備費(小学校費)	教育委員会事務局 教育総務課 教育総務G	学習環境及び学校生活環境の向上を図るため、それぞれの学校状況に応じた施設整備を実施することにより、教育のための環境づくりを推進する。	5,300 / 5,278	亀山南小学校給食室のトイレ改修や白川小学校中土間の放送設備改修等、予定していた工事を執行し、学校生活環境の向上を図った。	A
19027	04	01	02	施設整備費(中学校費)	教育委員会事務局 教育総務課 教育総務G	学習環境及び学校生活環境の向上を図るため、それぞれの学校状況に応じた施設整備を実施することにより、教育のための環境づくりを推進する。	407 / 407	中部中学校において特別支援教室設置に伴う間仕切設置工事を執行し、学校生活環境の向上を図った。	A
19043	04	01	02	施設整備費(幼稚園費)	健康福祉部 子ども未来課 子ども総務G	公立幼稚園の施設整備を実施することで、教育環境の向上を図る。	1,859 / 1,859	トイレドライ化工事(井田川幼稚園)、フェンス取替工事(みずほ台幼稚園)等、公立幼稚園の施設整備を実施することで、教育環境の向上を図ることができた。	A
19273	04	01	02	地場農畜産物利用推進事業	教育委員会事務局 教育総務課 保健給食G	学校給食における地産地消を推進し、学校給食の充実を図るため、市内・県内産の食材を多用した「かめやまっ子給食」の提供や、安心・安全な学校給食の提供と食育推進に係る研修を実施する。	290 / 238	市内・県内産の食材を多用した「かめやまっ子給食」を22回、給食調理員への学校給食研修会を2回実施し、地産地消の推進と安心・安全な学校給食の充実を図ることができた。	A
19015	04	01	03	体育・文化活動支援事業(小学校費)	教育委員会事務局 学校教育課 教育支援G	成長期にある児童の豊かな創造性、情操の涵養と芸術文化活動の充実向上と、運動習慣及び体力の向上を図る。優れた音楽・芸術を鑑賞する機会を確保するとともに、体力向上に係る外部講師を学校へ派遣する。	1,549 / 1,455	亀山市文化会館と連携し専門家を招聘し合唱指導の機会や様々な文化公演を行った。また、各園・各校に専門性のある外部講師を派遣し、幼児や児童の体力向上につなげた。	A
19030	04	01	03	体育・文化活動支援事業(中学校費)	教育委員会事務局 学校教育課 教育支援G	成長期にある児童の豊かな創造性、情操の涵養と芸術文化活動の充実向上と、運動習慣及び体力の向上を図る。優れた音楽・芸術を鑑賞する機会を確保するとともに、体力向上に係る外部講師を学校へ派遣する。	292 / 254	亀山市文化会館と連携し、各校への文化芸術活動の機会を設定することができた。専門家を招聘し、合唱指導の機会を設けることができた。	A

判定の凡例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業番号	大綱	基本施策	施策の方向	事業名 (評価事業名)	所管部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成果
19033	04	01	03	中学校体験活動支援事業	教育委員会事務局 学校教育課 教育研究G	中学生期における就労体験や交流学习などの体験活動を通して、生徒の社会性などの健全育成を図る。	332 / 299	新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、就労体験は3中学校、1中学校のみ実施できた。岡山県高梁中学校との交流も感染予防のため、オンラインを通じて行った。	A
19105	04	01	03	幼児教育推進事業	教育委員会事務局 学校教育課 教育支援G	就学前からの一貫した教育を実現するため、保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校の教職員が連携し、きめ細やかな支援体制を整える。さらに保幼認・小間での交流活動や情報共有を行うための取組を推進する。	1,870 / 1,591	保幼認小間の切れ目のない教育を目指し、教職員が連携・情報共有することで、きめ細やかな支援体制を整えることができた。各園の若年職員等の指導のための園訪問や研修会を行った。	A
19106	04	01	03	教職員研修事業	教育委員会事務局 学校教育課 教育研究G	基礎的な学力の向上や学ぶ意欲を高めるため、教師の指導力を向上させ、授業改善や学習規律の確立の取組を推進するとともに、教職員研修を充実する。	1,430 / 1,010	基本研修を11回、授業力向上研修を11回、教育課題別研修を13回開催した。各校への外部講師や市教推各研究部の講師を計画的に派遣し、教職員の主体的な研修を支援した。	A
19271	04	01	03	道徳・人権教育推進事業	教育委員会事務局 学校教育課 教育研究G	道徳教育や体験活動を通して、心の発達・規範意識の醸成・問題行動の未然防止に取り組む。学校における人権教育に関する指導方法の改善及び充実に資することを目的とした実践的な研究を実施し、人権教育の一層の推進を図る。	490 / 450	差別事象の把握や人権・道徳に関わる各校への助言等従来の取組に加え、亀山市人権協の組織体制の確立やコロナ禍等の社会情勢に対応した取組を行った。	A
19132	04	01	04	子育て学習展開事業	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育G	家庭・地域の教育力の向上を図るために、保護者に対して学びの機会を提供し、子どもを見守る祖父母世代、また子どもの育みを地域全体で支えていく学びの仕組みづくりを進める。	980 / 548	保育園等で保護者対象の家庭教育出前講座では5園123名参加、また小中学校では、家庭・地域の教育力事業として、家庭での学習に関する指導・啓発に関する講演を実施した。	A
19111	04	01	05	適応指導教室事業	教育委員会事務局 学校教育課 教育研究G	市内小中学校における不登校児童生徒の保護者に対する相談及び児童生徒の学習・生活指導等の支援を図る。	9,970 / 9,828	適応指導教室で児童生徒と保護者への相談を行った。教職員のスキル向上のため、研修会を開催した。子どもの居場所づくりのために「かめっ子サポート」に委託し体制強化を図った。	A
19116	04	01	05	生徒指導充実事業	教育委員会事務局 学校教育課 教育研究G	生徒指導では、問題行動が複雑化・多様化し対応・解決が一層困難な事例も出てきている。そのためには、個々の児童生徒の実態把握やいじめその他の問題行動の予防と対策を図る。	1,780 / 1,657	学校からの要請により、指導主事やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを学校に派遣し、児童生徒の心のケアや関係機関との連携を進めた。	A
19188	04	01	05	障がい児支援事業	健康福祉部 子ども未来課 子ども総務G	公立幼稚園に在籍する支援が必要な園児に対し、介助員等の職員を加配することで、教育環境の充実を図る。	14,008 / 12,540	公立幼稚園に在籍する支援が必要な園児に対し、介助員等の職員を加配することで、教育環境の充実を図ることができた。	A

判定の凡例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業番号	大綱	基本施策	施策の方向	事業名 (評価事業名)	所管部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成果
19259	04	01	05	特別支援教育推進事業	教育委員会事務局 学校教育課 教育研究G	発達障がいを含む全ての障がいのある幼児児童生徒の特別支援教育を総合的に推進する。	340 / 247	亀山市教育支援委員会を年間4回開催し、特別支援学校や特別支援学級、通級指導教室など、個に応じた学びの場への就学について、就学先の決定につなげることができた。	A
19286	04	01	05	外国人児童生徒教育支援事業	教育委員会事務局 学校教育課 教育支援G	教室で学習を進める上で言語、学習内容が十分理解できず、学校生活そのものに困難をきたす現状を変えるため、支援員を配置し、指導や助言を行うとともに、保護者への支援や相談体制も整える。	2,990 / 2,940	支援を必要とする児童生徒の在籍する学校に外国語通訳として9名配置し、保護者との面談において通訳業務を担った。また、通信等の通訳業務も行った。外国人児童生徒教育支援員も6名配置し、学習支援を行った。	A
19099	04	01	06	青少年健全育成費	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育G	青少年の健全育成のため家庭・学校・地域において、青少年が安全かつ心豊かに成長できる社会環境づくりを行う。	4,660 / 4,155	青少年体験活動サマーキャンプを実施するとともに、各社会教育団体の事業のサポート及び補助金交付を行い、青少年が安全かつ心豊かに成長できる社会環境づくりを図った。	A
19100	04	01	06	青少年総合支援センター費	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育G	日常のパトロール活動及び、関係機関との連絡調整等を行い、本市における青少年の非行防止や環境浄化活動に努める。	14,070 / 13,145	補導員による下校時等のパトロールや不審者等急を要する特別パトロールについて、迅速に対応した。また各種行事では、各地域の補導委員と合同で見回りを実施した。	A
19101	04	01	06	二十歳の集い開催費	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育G	二十歳の集い開催により青少年の社会人としての自立を促す。	1,008 / 893	新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、令和5年1月8日に「二十歳の集い」を開催し青少年の社会人としての自立を促した。	A
19289	04	01	06	青少年自立支援事業	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育G	青少年の社会的自立の支援を実施するため、資格を持った支援員を配置し、ひきこもりやニート等の悩みを持つ青少年に対する相談や自立に向けた支援活動を行う。	4,560 / 4,429	支援員による地域・学校など関係機関と連携した活動により、青少年の相談や自立に向けた支援を行った。	A
3042	04	02	01	民間保育所補助費	健康福祉部 子ども未来課 子ども総務G	民間保育所等の運営支援のため、各種事業の補助を実施することで、民間保育所等における保育環境の向上を図る。	46,872 / 31,028	民間保育所等の運営支援のため、民間保育所保育士処遇改善事業などの各種事業の補助を実施することで、民間保育所等における保育環境の向上を図ることができた。	A
3053	04	02	01	施設整備費(保育所費)	健康福祉部 子ども未来課 子ども総務G	公立保育園の施設改修等を実施することで、保育環境の改善を図る。	946 / 946	職員用トイレ洋式化工事(昼生保育園)など、公立保育園の施設改修等を実施することで、保育環境の改善を図ることができた。	A

判定の凡例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業番号	大綱	基本施策	施策の方向	事業名 (評価事業名)	所管部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成果
3179	04	02	01	施設管理費(待機児童館費)	健康福祉部 子ども未来課 子ども総務G	保育所等へ入所ができない待機児童の受皿を確保するため、待機児童館ばんびの管理運営により、就学前児童の保護者の負担軽減と児童の安全な保育環境の確保を図る。	46,395 / 41,406	保育所等へ入所ができない待機児童の受皿確保として、待機児童館ばんびの管理運営を行うことで、就学前児童の保護者の負担軽減と児童の安全な保育環境確保を図ることができた。	A
3129	04	02	02	障がい児支援事業	健康福祉部 子ども未来課 子ども総務G	公立保育園に在籍する支援が必要な園児に対し、介助員等の職員を加配することで、教育環境の充実を図る。	72,620 / 69,064	公立保育園に在籍する支援が必要な園児に対し、介助員等の職員を加配することで、教育環境の充実を図ることができた。	A
3084	04	02	03	地域子育て支援センター費	健康福祉部 子ども未来課 子育てサポートG	育児相談、子育て講座の開催、子育て世帯が安心して遊べる場の提供とともに「かめやま子育てLINE」によるタイムリーな情報発信により子育て世帯への支援を実施する。	36,558 / 35,153	子育て講座の開催や育児相談の実施などにより安心して子育てができる環境づくりにつなげ、LINEで子育てに関する様々な情報を発信し、子育て世帯への支援を実施した。	A
3132	04	02	03	要保護児童対策事業	健康福祉部 子ども未来課 子ども支援G	要保護児童とその家庭への直接相談及び関係機関との調整により、児童が地域で健やかに成長していけるように支援を行う。	170 / 131	要保護児童対策地域協議会を核とした地域や関係機関との連携により、虐待等発生時の迅速な対応とその後の児童及びその家庭への支援を行った。	A
3037	04	02	04	一般事業(児童福祉一般事業)	健康福祉部 子ども未来課 子育てサポートG	子育て支援員等研修業務委託及び母子家庭等対策総合支援事業費補助金、高等学校等通学費援護金の支給など児童福祉の増進のための各種事業を実施する。	18,111 / 15,556	新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった子育て支援員等研修を実施した。また、母子家庭等高等職業訓練給付金の支給等母子家庭等への支援を行った。	A
3049	04	02	05	児童手当給付事業	市民文化部 市民課 医療年金G	次世代を担う子どもの出生を祝うと共に、その健やかな成長を願い、子ども(第3子以降)の出生の際に、市長のメッセージを添えて3万円の祝金を贈る。	1,800 / 1,650	亀山市子どもの出生祝金条例に基づき、第3子以降の子ども(第3子以降)の出生の際に、3万円の祝金を支給(55人)することで、子どもの成長を社会で支える環境の充実が図れた。	A
3115	04	02	06	児童短期入所生活援助事業	健康福祉部 子ども未来課 子ども支援G	児童養護施設、乳児院、母子生活支援施設と委託契約し、保護者の申請に基づき施設で一時的に幼児や児童の養育・保護を行う。	402 / 88	入所希望者への情報提供と相談を行い、利用が必要な保護者の児童等の施設への受け入れを行った。	A
3159	04	02	06	ファミリーサポートセンター事業	健康福祉部 子ども未来課 子育てサポートG	育児の援助を受けたい人で行いたい人が会員となり、地域の中で助け合いながら安心して子育てができる環境を整備する事業を子育て支援「かめのこ」へ委託し、実施する。	7,300 / 7,298	育児の援助を受けたい人と育児の援助をしたい人が会員登録し、アドバイザーがコーディネートを行い、援助を実施し、安心して子育てができる環境を整備した。	A

判定の凡例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業番号	大綱	基本施策	施策の方向	事業名 (評価事業名)	所管部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成果
3176	04	02	06	児童家庭支援事業	健康福祉部 子ども未来課 子ども支援G	発達に特徴を持つ児童・生徒やその家庭に対し、相談や検査を行うとともに学校・園や医療などの連携により、児童が地域で健やかに成長していけるように支援を行う。	12,912 / 12,165	発達等に配慮が必要な児童及び家庭の相談や児童への発達検査を行うとともに、学校・園や医療などの連携により、支援を行った。	A
3180	04	02	06	療育相談事業	健康福祉部 子ども未来課 子ども支援G	発達障がいを持つ子どもとその家庭を対象に、個別・小集団の療育支援を行うことで、児童の発達促進を図る。	4,999 / 4,440	発達等に配慮が必要な児童及び家庭に対し、個別・小集団での療育支援及び専門機関と連携を図りながら支援を行った。	A
2044	05	01	01	自治会支援事業	市民文化部 まちづくり協働課 地域まちづくりG	住民自治活動を振興し、地域活動を促進するため、自治会連合会に補助金を交付するほか、各自治会に対し自治会集会施設の建築等に係る助成金を交付するなどの支援を行う。	7,920 / 6,374	自治会連合会が行う事業に補助金を交付したほか、7自治会の集会施設の修繕に対し総額4,688千円を助成することで、住民自治活動の振興、地域活動の促進に寄与することができた。	A
2045	05	01	02	地区コミュニティセンター等管理運営費	市民文化部 まちづくり協働課 地域まちづくりG	活発な地域まちづくり活動を展開していくため、施設の管理運営を地域まちづくり協議会が行う。また、建物の修繕等や備品購入を行うことで環境を整備する。	91,697 / 87,942	指定管理者として地域まちづくり協議会が施設の管理運営を行った。施設の屋根塗装や印刷機更新等の環境整備によって、地域の活動拠点施設としてより効果的に活用された。	A
2315	05	02	01	市民活動支援事業	市民文化部 まちづくり協働課 市民協働G	市民活動団体の活性化のため、市民活動への支援を行う。また、多様な主体が、参画と協働によるまちづくりに取り組める機会の提供をすることで、協働のまちづくりを推進する。	454 / 345	市民活動なんでも相談所を開設するとともに、2件の協働事業推進補助金の交付に向けた市民活動への支援を行ったことで、参画と協働によるまちづくりの推進を図った。	A
2033	05	02	02	日本武尊・白鳥伝説交流事業	政策部 政策推進課 政策調整G	『日本武尊・白鳥伝説ゆかりの地、御陵のあるまち』という縁から大阪府羽曳野市、奈良県御所市と、連携・協調しながら文化・産業など幅広い分野で市民主体の友好交流に取り組む。	430 / 277	令和4年11月に本市で交流事業を実施し、大阪府羽曳野市、奈良県御所市及び亀山市の市民57名が参加した。東海道関宿街道まつりを観覧しながらのウォークラリー等を通じて、三市の市民間の交流を深めることができた。	A
2019	05	02	03	広報紙発行費	政策部 広報秘書課 広報G	市民のまちづくりへの参画促進に向けて、市の施策や事業、お知らせなど、市民に必要な情報を分かりやすく提供するため、「広報かめやま」を月2回(1日号・16日号)発行する。	9,790 / 9,710	市民が必要な情報を取得し、親しみを持って読んでもらえるよう、市からのお知らせや特集、広報サポーターによる記事などを編集し、「広報かめやま」を計画どおり月2回発行した。	A
2020	05	02	03	ホームページ情報発信事業	政策部 広報秘書課 広報G	多様な主体のまちづくりへの参画促進に向け、市内外の人が市の施策や事業、お知らせなどを必要な時にどこでも取得できるよう、ホームページにより情報を発信する。	3,890 / 3,887	年間を通じてホームページの更新を2,334件(前年比+308件)行い、適時的確に情報発信したことで年間2,923,748件(前年比+60,203件)のページビュー数(閲覧数)を得ることができた。	A

判定の凡例 【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業番号	大綱	基本施策	施策の方向	事業名 (評価事業名)	所管部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成果
2317	05	02	03	インターネット利活用事業	政策部 DX・行革推進室	安全で安心なまちづくりに向け、防災、防犯、災害、イベント等のメール配信を行うほか、職員の非常参集メールや幼・保・学校等におけるメール配信を行う。	1,848 / 1,848	「緊急情報、防犯情報、イベント情報、お知らせ、気象警報」等、令和4年度は、121件の「かめやま・安心めーる」を配信し、安全で安心なまちづくりに寄与することができた。	B
19254	05	04	01	一般事業(共生社会推進事業)	市民文化部 文化課 人権・ダイバーシティG	一人ひとりが互いに個性や多様性を認め合い、人権が尊重される亀山市をつくることを目的とし、人権尊重に関する教育及び啓発活動、相談業務の充実に努める。	1,660 / 1,591	ヒューマンフェスタin亀山の開催、人権啓発チラシの発行、市職員への研修、人権に関する行政出前講座(保育園、学校、職員団体、自治会に計10回、計461名)を行った。	A
3134	05	04	02	女性相談事業	健康福祉部 子ども未来課 子ども支援G	専任の相談員を配置し、配偶者等からの暴力に対する被害者支援をはじめ、女性に関する相談や支援を行う。	2,660 / 2,589	専任の相談員を配置し、市民への啓発を図るとともに、被害者等からの相談や関係機関との連携により支援を行った。	A
19251	05	04	02	男女共同参画事業	市民文化部 文化課 人権・ダイバーシティG	男女共同参画社会の実現に向け、各種啓発活動や情報提供を行うとともに、学習機会等の充実に努める。	765 / 591	啓発週間に情報誌を配布するとともにパネルやのぼり旗を設置し啓発した。また、県と連携した映画祭、ワーク・ライフ・バランス等をテーマに研修・市民講座を実施した。	A
19290	05	04	03	国際化推進事業	市民文化部 文化課 人権・ダイバーシティG	やさしい日本語の普及や多言語化による相談体制の充実を図り、外国人の暮らしの不安解消に努めるとともに、多文化共生に向けた相互理解を深める。	5,902 / 4,845	外国人相談窓口を増設し、映像及び電話通訳による多言語対応を充実させた。また、多言語版広報紙を毎月発行し、日本語教室、日本語ボランティア養成講座を開催できた。	B
2038	06	01	01	一般管理費(研修費)	総務財政部 総務課 人事給与G	亀山市人材育成基本方針に掲げる求められる職員像の実現のため、市独自の職員研修の開催及び自主的な研究並びに資格取得に対する助成事業を実施する。	990 / 875	課長級職員を対象にハラスメント研修等を実施し、階級に応じて必要とされる知識や能力の習得に務めた。また、4件の資格取得の助成を行い、職員の自己研鑽につなげた。	B
2040	06	01	01	研修派遣費	総務財政部 総務課 人事給与G	職員のスキルアップを図るため、自治大学校などの外部研修へ職員派遣を行い、人材育成を図る。	920 / 859	自治大学校への職員派遣や市町村職員アカデミーへの職員派遣を行い、人材育成を図った。	B
2128	06	01	01	行政情報化推進研修事業	政策部 DX・行革推進室	職員のデジタルリテラシーの向上を図るため、情報システムの管理、運用に係る専門研修及びアプリケーション研修等を実施する。	2,362 / 2,361	情報インストラクターによる情報セキュリティ及びアプリケーション研修のほか、eラーニングによる研修を実施し、職員のデジタルリテラシー向上を図った。	B

判定の凡例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業番号	大綱	基本施策	施策の方向	事業名 (評価事業名)	所管部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成果
2012	06	01	03	福利厚生費	総務財政部 総務課 人事給与G	職員の心身の健康維持を図るため、健康診断、各種検診等の実施する。また、福利厚生の充実を図るため、職員互助会への補助金の交付を行う。	11,840 / 10,329	各種検診及びストレスチェック等を実施し、職員の心身の健康維持に努めた。また、職員互助会へ補助により、職員の福利厚生の充実を図った。	A
9042	06	01	03	消防防災設備整備事業	消防本部 消防総務課 総務・消防団G	災害対応に当たる消防職員の感染症対策を図るため、亀山市消防庁舎、関分署及び北東分署のトイレを改修する。	8,085 / 8,085	各庁舎のトイレを洋式化・自動洗浄化するとともに、非接触型の自動水洗に改修したことで、感染症流行時においても適切に業務を継続するための対策を講じることができた。	A
12018	06	02	03	庁舎建設基金積立事業	総務財政部 財務課 契約管財G	市庁舎の建設のための資金に充てるため、亀山市基金条例において本基金を設置しており、15億円を目標に計画的な積み立てを実施するものである。	50,000 / 50,000	令和4年度において5千万円の積み立てを行い、年度末時点において積立額は13億5千万円となった。	A
2225	06	04	02	行政改革推進費	政策部 DX・行革推進室	市民サービスの向上と次代を見据えたスマート自治体への転換に向け、第3次亀山市行財政改革大綱前期実施計画の進捗管理を行い、計画の着実な推進を図る。	46 / 5	第3次行財政改革大綱前期実施計画の取組を検証し、引き続き持続可能な行財政運営に向け、後期実施計画の策定作業を行った。	B
2010	06	04	03	地域社会振興会運営事業	市民文化部 文化課 文化創造G	(公財)亀山市地域社会振興会が公益的事業を安定して実施し、市民へのサービス向上と福祉の増進に寄与するため、振興会へ補助金を交付する。	30,750 / 29,538	亀山市地域社会振興会事務局費、青少年研修センター運営費、スポーツ研修センター運営費を補助し、公益的事業の安定した実施、市民サービス向上及び福祉の増進に寄与できた。	A